活力みなぎる山口県！

山口県は「輝く　活力あふれる産業集積県　やまぐち」実現に向けて「やまぐち産業戦略推進計画」を策定、地域と産業界が一体となったさまざまな取り組みを進めている。中でも2014年2月に就任した村岡嗣政知事の下で産業・観光力の増強に取り組んでおり、国際競争に打ち勝つ「瀬戸内産業再生戦略」や、全国をリードする「医療関連産業育成・集積戦略」など多くの重点目標を掲げて、全国でも有数の産業集積県実現を目指している。今座談会では産学官の代表者が一堂に会し、県産業の今後の展望や人材育成の大切さなど幅広いテーマを論議した。

付加価値の高い産業育成　藤部氏
地方創生で県と連携強化　岡氏
遺伝子分野で医療の役に　森賀氏
素材にこだわり事業展開　久保田氏

山口県　藤部氏

東洋鋼鈑　森賀氏

―まず山口県経済の現状と産業施策の取り組みをお聞かせ下さい。

藤部　山口県の製造品出荷額は2008年に過去最高の7兆1千億円を記録したものの、リーマン・ショックの影響でその後は5兆4千億円にまで落ち込んだ。その後13年には約6兆8千億円まで回復を遂げ、今後の増加に期待している。本県は基礎素材型産業の集積が特徴で、製造品出荷額等を1事業所当たり、あるいは従業者1人当たりで計算するといずれも全国1位だ。13年7月に策定した「やまぐち産業戦略推進計画」においてはこの製造品出荷額を7兆円に増やしたいとの思いで、成長分野における産業育成・集積に取り組んでいる。本県は「活力みなぎる山口県」実現を目指し、新たな県政運営の指針となる「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」策定に取り組んでいる。とりわけ「産業」の活力創造に取り組むことが重要で、五つの未来開拓戦略の最初に「産業活力創造戦略」を、また15の突破プロジェクトとして、「次世代の産業育成プロジェクト」を掲げ、医療関連、環境・エネルギーなど、今後の成長が期待される付加価値の高い産業の育成を促す。昨年4月に策定した「医療関連産業クラスター構想」および「環境・エネルギー産業クラスター構想」に基づいてイノベーションの推進に取り組んでいるが、これらの構想は国の「地域イノベーション戦略推進地域」に指定されたことから、研究開発に係る競争的資金の優先採択が受けられることになっており、本県での研究開発・事業化に弾みがつくと考えている。

次に「やまぐち次世代産業クラスターの全体構想」について説明すると、目指すところは1世紀にわたり瀬戸内コンビナートで育まれたモノづくりの技術基盤を生かした次世代産業の育成・集積にある。ここでいう技術基盤とは、部材・素材、ケミストリー、中小モノづくり技術。これらの技術を親和性のある医療関連と環境・エネルギー分野において展開することで、同分野における産業の育成・集積を図る。14年4月には産業技術センター内に「イノベーション推進センター」を設置して、研究開発・事業化支援を行っている。

―多方面に目配りが利いた盛り沢山の内容です。特に医療分野への重点施策が目を引きます。

岡　山口県からは医療・環境の分野で多くの支援をいただいている。本学もチャレンジプランのお役に立てるよう、2月末に地方創生にかかわる包括連携協定を県との間で結んだ。医療分野に関してはテルモの進出が契機になったわけだが、本日参加の東洋鋼鈑も遺伝子チップを開発している。また産業技術センターとも連携してさまざまな取り組みを行っている。

―企業側はどう見られていますか。

森賀　山口県は部材や素材、化学のほかに精密加工も強い。当社は精密加工に力を入れており、その成果がDNAチップ。岡学長とは10年以上連携させていただいている。13年度には「個別化医療に有用な遺伝子対外診断薬システムの研究開発」が、産業戦略研究開発等補助金に採択された。また産業技術センターには地場企業とのマッチングを進めていただいている。遺伝子診断については研究を進めながら、医療の世界で役立つようにと考えている。

―下松事業所（山口県下松市）があったからこそ、連携が実現できたのですね。

森賀　そうですね。県や大学、産業技術センターには感謝しています。

久保田　宇部興産は炭鉱から始まり、機械、セメント、化学と事業を広げてきた。素材にこだわった形で化学のモノづくりを進めており、例えばリチウムイオン電池の電解液がその例だ。もう一つの柱として有機合成技術を使っていろいろな医薬関連の合成品や機能材も作っている。当社も14年度の産業戦略研究開発等補助金に「機能性素材の特性を活かした医療事業への展開」が採択された。これまでいろいろな事業をやってきたが、素材という無機から発生した事業でなければなかなかうまくいかない。機能性材料を生かした研究、医薬分野への展開が認められたとありがたく感じている。

モノづくりで地域活性化　山田氏

―一連の動きの要ともいえる産業技術センターの役割を教えていただけますか。

山田　当センターは県の施策の実行部隊。09年度の地方独立行政法人化で素早く効率的な動きが可能になった。具体的には次世代産業育成プロジェクトでイノベーション推進センターを14年4月に設置した。本県には環境、水素、医療といったまだまだ地域の企業が未経験の分野が多い。こういう分野に参入したいという企業の思いをできるだけ素早く事業化につなげていきたい。それにはモノを作り、一緒に動かしていくことが大事だと思っている。水素についてはマツダのロータリーエンジンを使ってコージェネレーション（熱電併給）システムを構築する計画だ。また金属3Dプリンターを中国・四国・九州の公設試験研究機関で初めて導入した。産学官共同でのモノづくりは、地域活性化につながる。

―自治体は熱心ですが、最近は円安や株高が加速しています。これらの動きが企業活動に影響を及ぼしていませんか。

森賀　多くのものを海外から購入し、加工して輸出しているので輸出面では円安の追い風を受けて業績は好調だ。一方で飲料缶といった内需は向かい風だ。円安で自動車産業や電機・電子産業、社会インフラ産業は好調なので、当社の素材を活用していただける場面は増えている。アベノミクス効果は実感している。

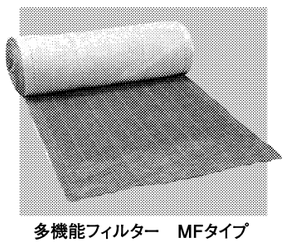
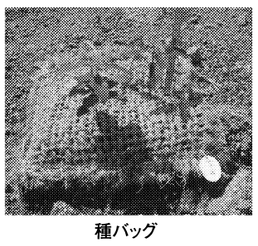
久保田　トータルで見ればあまり変わらない。自動車メーカーの顧客も多いので、円安効果は感じているが、以前ほど国内生産を増やしていないので実感はない。電機各社は円安がむしろマイナスだろう。一方で少しずつだが生産の国内回帰が始まっており、これはプラスだ。株高になると金融緩和が進み倒産が減り、景気は安定する。

―景気は確実に回復しているようですね。

藤部　13年10月に補助額、期間ともに全国トップレベルの「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を創設し、医療関連、環境・エネルギー分野の企業支援を始めた。東洋鋼鈑、宇部興産両社の研究開発も支援しており期待している。来年度は新規採択に当たって二つの新規事業を創設した。一つは「次世代産業育成・集積促進事業」。戦略的な研究開発や県内中小モノづくり技術を活用した、新たな医療・介護・福祉機器の開発などを強力に進めるため、補助制度を改正する。二つ目は「水素先進県」実現促進事業だ。全国トップクラスの大量かつ高純度の水素を生成するという本県の強みを最大限生かし、水素先進県実現を目指すため、14年11月に「やまぐち水素成長戦略推進協議会」を設立した。今後は水素利活用による産業振興と地域づくりの取り組みを積極的に進めるため、水素エネルギー分野に特化した新たな補助制度を創設し、モノづくり企業の水素利活用製品などの研究開発・事業化を重点的に支援する。

《出席者》
山口県副知事　藤部　秀則氏
山口大学学長　岡　正朗氏
山口県産業技術センター理事長　山田　隆裕氏
宇部興産取締役常務執行役員　久保田隆昌氏
東洋鋼鈑執行役員技術開発担当兼技術研究所長　森賀　俊典氏
……《司会》……
日刊工業新聞社執行役員西部支社長　長野　光博

山口県座談会

土の動きを止め自然にかえす養生マット
「多機能フィルター」
斜面防災のニューリーダー

多機能フィルター　MFタイプ

種バッグ
多機能フィルター株式会社
〒744-0061山口県下松市葉山2丁目904-16
TEL 0833-46-4466
http://www.takino.co.jp/

地球環境保全をサポートするポンプテクノロジー その可能性に

Humanity and Originality TAIKO　大晃機械工業株式会社
代表取締役社長　木村晃一
本社・工場／〒742-1598 山口県熊毛郡田布施町大字下田布施209-1
TEL(0820)52-3111(代)　FAX(0820)53-2127　http://www.taiko-kk.com

総合物流と技術で未来を担う
「変革 挑戦 創造　これが、私たち飛躍の心です。」
宇部興産海運株式会社
代表取締役社長　今澄敏夫

地球の恵みを未来に活かす
マグネシア・カルシアの総合メーカー
宇部マテリアルズ株式会社
代表取締役社長　平井　雅典
〒755-0043 宇部市相生町8番1号 宇部興産ビル5F
TEL(0836)31-0156

～『いいもの』を世界に～　UBE
宇部興産機械株式会社
代表取締役社長　久次　幸夫
〒755-8633　山口県宇部市大字小串字沖ノ山1980番地
TEL:0836-22-0072　FAX:0836-22-6457
http://www.ubemachinery.co.jp

目指すはゼロ・エミッション　UBE
宇部スチールはクリーンマテリアルで未来を見つめます。
ビレット・鋳造品・産業廃棄物・医療廃棄物受入
株式会社宇部スチール
代表取締役社長　村上信良
〒755-0067　宇部市大字小串沖の山1978-19
TEL 0836-35-1300　FAX 0836-35-1331　http://www.ube-ind.co.jp/ubs

未来へワープ。

化学の力で、今日ないものを明日の価値として産み出したい。
UBEはオリジナリティに富んだケミカル製品、健康に貢献する新薬、
環境にやさしいリサイクルシステムなどを開発してきました。
その創造力を支えているのは、創業以来のチャレンジ精神。
人々の夢を道しるべに、未来へ向かってどんどん加速しています。
技術の翼 革新の心
Wings of technology Spirit of innovation
UBE
宇部興産株式会社　〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96
TEL.(0836)31-2111　http://www.ube.co.jp

東洋鋼鈑グループ　tkworks.jp

Beyond Steel
鉄の常識を超え、越えられなかった壁を越えて、さまざまな不可能を可能に変えていく。
私たち東洋鋼鈑グループが掲げるオリジナルブランド「TK WORKS」が生み出す
革新的なソリューションやイノベーションにご期待ください。
TK WORKS